



～ポストコロナの持続可能な社会に向けて～

新型コロナウイルスワクチン接種が順調に進む一方、埼玉県には、3回目となる緊急事態宣言が発出されており、依然として予断を許さない状況です。

感染症の拡大による市民生活への影響は長期にわたり、市民の経済的負担と将来への不安はより厳しさを増していることから、市ではこれまで実施してきた水道基本料金の免除など、市民生活に直接的かつ効果的な経済支援策を再度行うほか、将来を担う子どもたちへの支援やポストコロナを見据えた消費活性化・地域経済支援等を進めていきます。

※9月定例会で審議いただくものであり、内容は変更になる場合があります。

事業費総額

3億893万円

※①～④の合計

① 市民生活を守る経済支援

◎水道基本料金2か月分の免除(3回目) ※公共施設を除く
【約1億1,300万円】

対象月：10月検針(8・9月使用分)又は11月検針(9・10月使用分)
※一般的な家庭(口径20mm)の場合、2,156円(税込)の免除



◎生理用品の配布【約200万円】

経済的な理由で生理用品の購入が困難な方に対して生理用品を配布
配布場所：市内小中学校(児童・生徒向け)
市役所(やさしさ支援課等)、両支所、各公民館等



③ ポストコロナにおける消費活性化・地域経済支援

地域内消費の活性化により、経済の回復を図ります。

◎このすグルメプラス応援クーポン【約7,000万円】

飲食店のほか、生活用品の購入やサービス店で500円の支払いにつき200円割引となるクーポン券6枚を市内全世帯に2回配布

※広報11月号・12月号に折込

利用期間：11月配布分=12月 12月配布分=1月



◎このすシネマ映画鑑賞助成(2回目)【約3,400万円】

市民カード提示で500円(ワンコイン)で映画鑑賞が可能

実施期間：11月1日(月)～1月31日(月)



◎市内観光事業者支援(2回目)【624万円】

市内旅行事業者が実施するバスツアー等を補助



② 将来を担う子どもたちへの支援

◎18歳までの子どもに図書カードを支給【約6,500万円】

学校行事や家族・友達との交流、体験機会の縮小等の影響が長期間にわたったことから、子どもたち全員に読書カード3,000円分をプレゼント

対象者：18歳以下の子ども 約17,000人
(平成15年4月2日生まれ～)



◎キッズ用ホームページの開設【165万円】

感染症予防など市からの情報を分かりやすく伝えるほか、ICT教育の浸透に資する子ども向けコンテンツを提供するキッズ用ホームページを開設

開設時期：令和4年1月頃

◎子ども食堂の運営支援(2回目)【80万円】

子どもたちに弁当や食材を配布する子ども食堂に対して応援金を支給
応援金：1団体につき10万円



④ 安全・安心な公共サービスの提供

◎公共交通での感染症拡大防止(3回目)【224万円】

コミュニティバス、デマンド交通運行事業者の感染防止対策を支援



◎市役所窓口セミセルフレジの導入【約1,400万円】

証明書発行手数料等の支払いにおいて感染予防と業務の効率化を推進